

No 35.

(1) [If S should V]《東京都立大》

① “Why don't you work for someone in the daytime and study at night?”

I said to Tom.

→ 「昼は誰かのために働いて、夜に勉強したらどうだ？」と私はトムに言った。

◎文法解説：

・ Why don't you V?: 相手への提案。「~したらどうだ」。 $=$ Why not V? / How about Ving? と同様。

・ work for someone: 「誰かのもとで働く」。

② “I cannot be bothered with such a change at this time,” he said,
“Besides, I get five dollars a week plus room and board.

→ 「今さらそんな変化には関わってられないよ」と彼は言った。「それに、僕は週に5ドルに加えて部屋と食事がついている。

◎文法解説：

・ cannot be bothered with A: 「A にわざわざ関わる気にならない」。bother = 「手を煩わせる」。trouble は「困難・苦勞」という外的要因。

・ besides(副詞/前置詞): 「そのうえ」。beside(前置詞「~のそばに」と区別。

・ plus: 「~に加えて」。数学の「+」から派生した用法。

・ room and board: 「部屋と食事」。

③ That is enough for me.

→ それで僕には十分だ。

◎文法解説：

・ enough for me: 「私には十分」。形容詞 enough が補語に使われている。

④ If I should go out and work for someone, I would have to pay for room and board besides carfare, so I would not be richer.

→ もし外に出て誰かのもとで働いたとしたら、部屋代と食事代に加えて交通費を払わねばならず、だから僕はもっと豊かにはならないだろう。

◎文法解説：

・ If S should V, S would V: 仮定法未来。「万一~すれば...だろう」。should は「起こりそうにない事態」を仮に想定。

例: If it should rain tomorrow, the game would be canceled.

・ would not be richer: 「もっと裕福にはならないだろう」。比較対象(than now)は文

Supplementary notebook

脈から明らかなので than が省略されている。

・ it would not ... の it:直前の「saving a little more(お金を貯めること)」を指している。

⑤ And even if I should save a little more, it would not help me become a better Shakespearean actor.”

→ そして、たとえもう少しお金を貯められたとしても、それは僕がより良いシェークスピア俳優になる助けにはならないだろう。

◎文法解説:

- ・ even if ...:「たとえ～しても」。譲歩。
 - ・ If I should save ...:仮定法未来。「万一～すれば」。
 - ・ help O (to) V:「O が～するのを助ける」。to はしばしば省略。
 - ・ Shakespearean actor:「シェークスピア俳優」。*-an* は「～の」に由来する形容詞語尾。
-

(2) [otherwise]《大阪府立大》

① The problem we now face is that the atmosphere is being filled by huge quantities of human-caused carbon dioxide and other greenhouse gases.

→ 私たちが現在直面している問題は、大気が大量の人間によって生じた二酸化炭素やその他の温室効果ガスで満たされつつあるということである。

◎文法解説:

- ・ The problem ... is that ...:that 以下が補語となる名詞節。
 - ・ is being filled:受動態の進行形。「今まさに満たされつつある」。
 - ・ human-caused:複合形容詞。ハイフンでつなぐことで一語の修飾語とする。「人間が引き起こした」。
 - ・ greenhouse gases:「温室効果ガス」。
-

② This traps a lot of the infrared radiation that would otherwise escape.

→ これが、多くの赤外線を閉じ込める。本来なら逃げていたであろう赤外線を。

◎文法解説:

- ・ trap A:「A を閉じ込める」。
- ・ infrared radiation:「赤外線」。infra-(下に)+ red(赤)。
- ・ that would otherwise escape:関係代名詞節で radiation を修飾。
 - otherwise = 「もしそうでなければ／他の場合には」。具体的には「大気に温室効果ガスが存在しなければ」という条件。

- would otherwise escape:「そうでなければ逃げていただろう」。仮定法過去で反事実の状況を示す。

👉 完全文に直すと: If the atmosphere were not filled with greenhouse gases, the radiation would escape.

=「大気が温室効果ガスで満たされていないならば、赤外線は逃げていただろう」。

③ As a result, the temperature of the Earth's atmosphere and oceans is getting dangerously warmer.

→ その結果、地球の大気と海洋の温度は危険なほどに上昇している。

◎文法解説:

- as a result:「その結果」。接続副詞句。
- is getting warmer:進行形で「だんだん～になっている」。

④ This is what the climate crisis is all about.

→ これこそが気候危機の核心である。

◎文法解説:

- what ... is all about:「～の本質／核心」。
- all about は「～のすべてに関する」。強調的用法。

(3) [without A]《徳島大》

① Water, soil, and the earth's green mantle of plants make up the world that supports the animal life of the earth.

→ 水、土、そして地球の植物の緑のマントルが、地球の動物の命を支える世界を形作っている。

◎文法解説:

- make up:「～を構成する」。
- mantle:「覆い、マントル」。ここでは「緑の被膜＝植物」を比喩的に表現。
- that supports the animal life ...:関係代名詞節。world を修飾。「動物の命を支える世界」。

② Although modern man seldom remembers the fact, he could not exist without the plants that harness the sun's energy and manufacture the basic foodstuffs he depends upon for life.

→ 現代人はその事実をめったに思い出さないが、太陽のエネルギーを利用し、彼が生きるために頼る基本的な食糧を生産する植物がなければ、人は存在できない。

◎文法解説:

- Although ...:譲歩。「～ではあるが」。

Supplementary notebook

- seldom:「めったに～しない」。頻度副詞。
 - could not exist without A:「A なしでは存在できない」。without A = if A were not there.
 - that harness the sun's energy:関係代名詞節。plants を修飾。
 - harness A:「A を利用する」。馬具を着けて馬を制御するイメージから。
 - manufacture A:「A を製造する」。人工的・大量生産的な語感。
 - depend upon A:「A に頼る」。ここでは foodstuffs を目的語に。
- 👉 without A の核心:
- 「A がなければ…できない」という 条件節を含意した仮定法表現。
 - 例:We cannot live without water. = If there were no water, we could not live.
-

(4) [仮定法 | 倒置 Had S 過去分詞]《東京学芸大》

① Paola Chu was in pain, her right foot twice its normal size, her left leg bloody.

→ パオラ・チューは痛みに苦しんでいた。右足は通常の 2 倍に腫れ、左足は血まみれだった。

◎文法解説:

- her right foot twice its normal size, her left leg bloody:平行構文。本来は her right foot was twice ... / her left leg was bloody だが、be 動詞 was が省略されている。
 - twice its normal size:「通常の 2 倍の大きさ」。
 - bloody:「血まみれの」。
-

② One eye was swollen shut and her face was a mass of bruises.

→ 片目は腫れ上がって閉じ、顔は打撲の跡でいっぱいだった。

◎文法解説:

- swollen:「腫れた」。動詞 swell (swell - swelled - swollen) の過去分詞。
 - swollen shut:「腫れて閉じてしまった」。shut は結果状態を表す分詞。
 - bruise:「打撲、あざ」。動詞としても「打撲を負わせる」。
-

③ Immediately after the crash, an adrenalin rush had pushed her into action.

→ 墜落直後、アドレナリンの高まりが彼女を行動へと駆り立てた。

◎文法解説:

- immediately after ...:「～の直後に」。

- adrenalin rush:「アドレナリンの急上昇」。
 - push O into action:「O を行動へと駆り立てる」。
 - crash / clash / crush の違い:
 - crash = 大きな衝突音・墜落(飛行機の crash)
 - clash = 金属音・衝突(剣が clash)
 - crush = 押しつぶす(ガラスを crush)
-

④ Now, as she rested on the wet ground, a wave of emotion crashed over her.

→ そして今、彼女が濡れた地面に横たわると、感情の波が押し寄せてきた。

◎文法解説:

- as she rested ...:「彼女が休んでいるとき」。時間の as。
 - a wave of emotion:「感情の波」。
 - crash over ...:「～に押し寄せる」。
-

⑤ What about her friends on the flight crew? “Where is the rest of the crew?” she asked another stewardess.

→ 彼女の仲間である乗務員たちはどうだろう? 「残りの乗務員はどこ?」と彼女は別の客室乗務員に尋ねた。

◎文法解説:

- What about A?:「A はどうだろう?」。
 - the rest of ...:「残りの～」。
-

⑥ “They are gone,” her friend replied.

→ 「もういないの」と友人が答えた。

◎文法解説:

- be gone:「いなくなっている、死んでしまった」の婉曲表現。
-

⑦ Paola felt tears coming. Had she served in the front cabin, she'd be dead too.

→ パオラは涙が込み上げるのを感じた。もし彼女が前方キャビンで勤務していたなら、彼女もまた死んでいただろう。

◎文法解説:

- Had S 過去分詞, S would ... := If S had 過去分詞 の倒置。仮定法過去完了の形。
- 書き換え: If she had served in the front cabin, she would have been dead

Supplementary notebook

too.

• she'd = she would. ここでは「死んでいただろう」。

⑧ Right now, she had to hold herself together. She still had a job to do.

→ 今この瞬間、彼女は自分を奮い立たせなければならなかった。まだ果たすべき仕事があったのだ。

◎文法解説:

- right now:「まさに今」。単なる now より強調度が高く、緊迫した状況や即時性を示す。
- hold oneself together:「気を取り乱さない、冷静を保つ」。
- a job to do:「すべき仕事」。不定詞が job を後ろから修飾。